

2020 年度

授業概要

科目名	精神障害治療学Ⅱ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	2年 後期
【授業の目的・ねらい】 精神障害領域における作業療法を学ぶ								
【実務者経験】 作業療法士として精神科病院に勤務、精神科領域での臨床に従事。								
【授業全体の内容の概要】 疾患ごとに作業療法の方法論を理解する								
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 精神障害と作業療法との関係を述べるができる								
回数	講義内容						準備物(教材)	
1	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)						教科書	
2	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)						教科書	
3	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.2)						教科書	
4	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.3)						教科書	
5	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.3)						教科書	
6	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.4)						教科書	
7	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.4)						教科書	
8	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.5)						教科書	
9	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.5)						教科書	
10	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.6)						教科書	
11	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.6)						教科書	
12	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.7)						教科書	
13	7. 主な精神認知機能の支障と作業療法 (7.7)						教科書	
14	8. 精神認知系作業療法の理論・モデル・関連療法 (8.1-8.4)						教科書	
15	まとめ						教科書、配布資料	
定期筆記試験								
【使用教科書・教材・参考書】 山根寛著/精神障害と作業療法新版（三輪書店）								
【準備学習・時間外学習】 精神医学で学んだ症候や疾患を前提にの学修を行いますので、十分に精神医学で学んだことは復習しておいてください。								
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。								